



# 木場小だより

教育目標：豊かな心と確かな学力を備えた、  
心身ともにたくましい児童の育成  
[www.3-net13.hakusan.ed.jp/kiba-e](http://www.3-net13.hakusan.ed.jp/kiba-e)



令和6年 2月 15日

小松市立木場小学校  
校長 小山貴子

TEL：0761-44-2803  
FAX：0761-44-5974  
[e-kiba@kec.hakusan.ed.jp](mailto:e-kiba@kec.hakusan.ed.jp)

## 木場潟東園地モニター校としての活動

熊の出没によりご心配をおかけしていますが、できる限りの安全対策をとって木場潟東園地でのモニター校としての活動を続けています。理科で1年間の植物の変化を学習している4年生は、東園地にも班ごとの「自分たちの木」を決めています。6日にはそれらの冬の様子を観察しに行きました。同日、社会で林業について学んでいる5年生はうっそうと樹が茂った林と人間の手で間伐された林を見比べ、「自然環境を守るためには人の手を入れる必要がある」ことを教わりました。7日には6年生が、太陽光パネルを使って得る電力や地下水、間伐材を活用して作るペレットなど、東園地で行っている循環型エネルギーについて学びました。

講師をしてくださっている内藤さんにはこれまで様々なことを教わりましたが、今回は6年生に対して学びをアウトプットする課題が出されました。SDGsの視点で6年生が何を提案してくれるのか私も楽しみです。先日、木場小学校のモニター校としての活動が次年度も継続できるというお知らせをいただきました。学校としても今年度の活動内容を改善し、より豊かな学びにしていきます。



4年生：「自分たちの木」継続観察



6年生：再生可能エネルギーを学ぶ



5年生：里山の環境を守るには

## 授業参観・学級懇談会ありがとうございました



6日の授業参観には、大勢の皆さんにご来校いただき、ありがとうございました。児童玄関で「大谷翔平選手から贈られたグローブ」と「修復された二宮金次郎額」をご披露していたところ、実際に手に取られていた方や写真に残されていた方もいらっしゃいました。

それぞれの教室では、ペアやグループでの話し合い活動や、学習用端末を使った調べ活動や発表などを通して、この1年の学びの成長を感じていただけたと思います。子ども達と一緒に立体を作るなど参加型の学習にも協力してくださりありがとうございました。おうちの皆さんに頑張っている姿を見てもらおうと、いつも以上に張り切っている子ども達の姿が微笑ましかったです。

# 冬の体力作りは縄跳びで～なわとび交流会～

5日に1年―4年、7日には2年―6年と3年―5年での「なわとび交流会」を行い、各学年が体育の時間に取り組んだ跳び方のうち、前跳び2種目、後ろ跳び2種目の記録を残しました。目標にした跳び方と回数は表のとおりです。交流会では、上級生がペアの下級生の回数を数えた後で、8の字跳びの練習をしました。上手に飛べた下級生をほめたりとび方のコツを実際にとびながら教えたりする上級生や、上級生の跳び方を憧れのまなざしで見ると下級生等、ほほえましい姿が見られました。

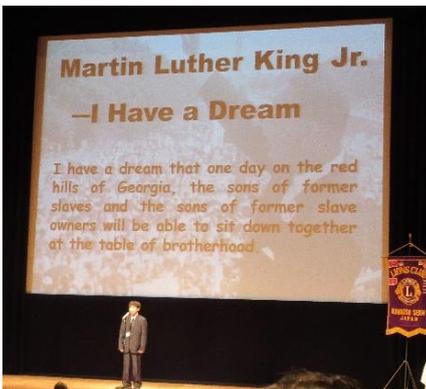


	前跳び		後ろ跳び	
1年生	前跳び30回	駆け足跳び30回	後ろ跳び10回	片足跳び10回
2年生	駆け足跳び15回	あや跳び5回	後ろ跳び20回	片足跳び10回
3年生	二重跳び3回	あや跳び10回	後ろ跳び30回	駆け足跳び20回
4年生	二重跳び5回	あや跳び15回	後ろ跳び40回	駆け足跳び30回
5年生	二重跳び10回	あや跳び20回	後ろ跳び45回	あや跳び10回
6年生	二重跳び20回	交差跳び10回	駆け足跳び30回	あや跳び15回

1月22日から2月9日までの「なわとび強化週間」の休み時間には、体育館で個人跳びや8の字跳びの練習が行われ、9日には縦割りで8の字跳び大会を行いました。3分間で跳んだ数を競う大会ではどちらの回も、回し手となった6年生はみんなが跳びやすいように回し、全員で回数を数えて気持ちを高めるなどして、大いに盛り上がった楽しい大会になりました。まだまだ寒い日が続きますが、縄跳びを続けて風邪に負けない体でいてほしいものです。



## English Recitation contest 2024



「小松の子ども達に世界を」の合言葉で、青雲ライオンズクラブ主催の「English Recitation contest 2024」が11日、團十郎芸術劇場うららで行われました。本校からは、6年生の南□□さんと大友□□さんが、「Martin Luther King Jr.-I Have a Dream」を、岡山□□さんが「Malala's Speech in United Nations」を発表しました。このコンテストは英語の長文を覚え、大勢の前で発表するものです。この場に3人が挑戦したことを嬉しく思います。3人は英文を覚えるだけでなく、意味を理解し、その意味が伝わるように表情や言葉の勢いに変化をつけて発表しました。ステージの上の3人の姿はとても堂々としてカッコ良かったです。



事前に校内で発表会を行いました。その時に、本番に向けての思いや練習の仕方についてのインタビューを聞きながら、「来年は自分が！」と思った人もいたことでしょう。13日の6年生教室では、発表の動画を見ながら、同級生が3人の頑張りをねぎらっていました。友達の頑張りを素直に認め合えるのも本校の自慢の姿です。

以前にご連絡した通り、「6年生を送る会」を2月22日（木）9：30より体育館で行います。現在のところ来校者の人数に制限はありませんが、寒い中ですので暖かい格好でご来校ください。なお、市内ではインフルエンザが猛威をふるっています。十分な感染予防対策をお願いします。